



ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子！414名

【今回の学校だよりは、電子媒体のみでの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。()】

4年生のみなさんの輝き～輝きだして走ってく～

先週 9 日の日曜の事で、はやりの病にかかりかけてめまいがしそうな感じていまして、いつもはつけないテレビで、天気予報を見ようとしていたら、NHK 局で飯塚市役所の 2 階から中継録画で素敵なニュースが流れてきました。そうです。コンテストのタイトルは【2025 飯塚市外国人日本語スピーチコンテスト】でした。

「たった一人で海外から来られて強いアンビシャスな心がないと海を渡っていききれないな。この方たち凄いな。」と思った瞬間、本校に来られているイングリッシュアシスタントランゲージティーチャー E*ALT のニスリナ先生がアナウンサーにインタビューを受けられている所でびっくりでした。伺いますとコンテストの出場条件は厳しく、飯塚市内に居住、飯塚市内の学校に在学または飯塚市内で在勤している外国人の方で、ただし、日本での居住期間が 5 年以内であること。さらに、日本語を母国語としない方であることでした。本日、本校においてになられていたので、テレビニュースで取り上げられていたことを 4 年生の皆さんに伝えるとさすがなことに約 8 名のお友達がこのことを知っていました。ニスリナ先生を子ども達は自分に置き換えて、自分もニスリナ先生や MLB の大谷翔平選手や、NBA の河村勇輝選手や、KBO の武田翔太選手のように海外で仕事をしたい。そして、スピーチコンテストに出たいなという希望をくださった気がしました。今後もご活躍を祈っております。今日もいつもと同じように 4 年生では英語の学習が楽しそうに輝いて見えました。お隣の 4 年 2 組さん（小野先生）では、11 月 27 日（木）に伊岐須小学校で審査がある、福岡県児童画コンクールに向けた図画工作の作品（版画や描画）製作の授業が行われていて、一生懸命に掘り進む姿は特に輝いていました。さらにお隣の 4 年 3 組さん（花元先生）では、電子黒板を有効に活用されたわかりやすく熱いハートの宮下先生の理科の授業が輝きながら展開中でした。

p s 私の親友の前管理職のお友達の娘さんが、教員の立場でいったん日本を離れられ、文科省ルートの日本人学校勤務ではなく、あえて、国際協力機構（JICA）主催の教員派遣で中国の上海に渡られ、日本の政府開発援助（ODA）を担当する中核機関の一員として、開発途上国の経済・社会の発展やグローバルな課題解決に貢献されています。かつて、二中の猿渡校長先生も、青年海外協力隊員として、お若いころ中南米に渡られてお仕事をされてありました。ジャンヌダルクやドン・キホーテのような素晴らしい方が周りにはたくさんいます。東小にいらした。梶嶋校長先生もお若いころベトナムに渡られました。一中の松田校長先生は、中国でも管理職で活躍されました。子ども達にもチャレンジを期待します。そして、ビッグになって飯塚市に戻ってきて夢を与えてください。ちなみに私は、20 代で一度、県庁での海外勤務の最終面接で落ちて海外での勤務は断念しました。()・・・介護もありますし・・・後輩教員や子ども達には私ができなかった夢を成し遂げてください。と言いたいです。



1年2組さんで研究授業【特別活動：学級活動(1)】がありました。



1年2組さんで、学級活動(1)の研究授業がありました。江崎和彦先生が設定された本研究授業のねらいと学習計画は以下に示す通りです。



入学して約7か月という月日が流れました。入学式後、6年生とのかかわりや、担任やサポートの先生方、お友達とのふれあい、プールでの学習、日々の給食の学習、児童クラブさんや習い事での頑張り、家庭での頑張り、そして、夏休みを経て、2学期の大きな行事「運動会」などの行事をとおり、日々の学習や、リレーの練習や、リズムダンスの体験などから自らを高めてきました。2学期末まで1か月(24日の登校)を切りました。その中で、「2学期頑張ったね、おたのしみ会をしよう！」

ですることや、するときの工夫を話し合うことを通して、「も・み・じ」※①も(目的)②み(みんなで)③じ(自分たちで)の視点で、様々な意見を出し合い、みんなが納得して合意形成をできるようにする。ことをねらいとし、【1】運動会成功に向けての合言葉を決めがんばったことを振り返らせる時間を設定したこと。【2】児童に話し合いの仕方を指導する時間を設定されたこと。計画委員会を発足して議題のセレクションの会議を子ども達の力と教師の力を合わせて行うということを知らせたこと。【3】おたのしみ会でしたいことを考えあうこと。(生まれてから約6年間の経験をふりかえり、今までやってきて個人でノートに考えて書く→グループで考えを出し合う)【4】集まった意見を計画委員会で分類整理しあう時間を設定したこと。【5：本日の授業】議題「みんな頑張ったね。おたのしみ会をしよう」で、合意形成をし



ながら賛成意見を「も・み・じ」の視点でその「たのしい遊び：ミッション」をしたい理由を言いながら発言できるか？そして、その決まったミッションを成功させるための自分の決意(仲よく遊びたい気持ち)を自分の学級会ノートに振り返りの表情イラストの塗りこみとリフレクション(反省)を書きこむことができるか？また、今日話し合いをする中で、最も輝いていた仲間(お友達)はだれなのか？自分なのか？も書くことができるか？の学習をしたこと。【6】本日、決まった「楽しいニュース」のことを係の子ども達(各班、各グループ)で教え合い、助け合いながら学級会コーナーに掲示し実践への期待を膨らませていくこと。【7】実践の準備を助け合い励まし合い、ルールを教え合いながら準備をしていくこと。【8】楽しくおたのしみ会を実践し、楽しかった活動を振り返り、日々の学校生活の期待感へのつなげていくこと。(非認知能力の育成へとつなげ高めます。ひいては、個人の学級会ノートがポートフォリオファイルとして素敵な思い出いっぱいキャリア学習ノートに変身します。)

万が一、衝突があって一瞬は「おくるしみ会」になっても、先生や仲間のお友達と活動を振り返り反省し、心を洗濯しあい「さらにたのしいおたのしみ会」を体験し、仲直りして再チャレンジすることのすばらしさに気付かせます。【2年生へのより高いグレードの階段をまた1歩上がっていきます。】(→)☆

写真にありますように素敵な授業でありました。2年生への階段をまた1歩上がられました。他国の4年生のレベル(仲間と一致協力して)で進んでいる気がしました。グループで話し合う時間などに感じましたが、折り合いの付け方が半端なく小粋でかっこいいと感じてしまう話し合いの光景でした。(。)

